

令和 5 年度 事業報告書

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

令和5年度 事業報告書

1. 実施事業の概要

令和5年度事業計画に基づき以下の事業を実施した。

1	地域社会の振興や地域経済の活性化につながるような取組みを実施している団体等に対する助成や支援、情報の提供等を通じて、地域の発展に貢献することを目的とする事業		事業費小計 9,840,164円																												
①	「高知の魅力発信フェア」の開催を支援	開催日 3/29～4/4	事業費 360,360円																												
高知銀行の主催により販路開拓の専門家が地域事業者をサポートした「高知の魅力発信プロジェクト」事業のなかで、地域事業者が開発した食品を実演販売する「高知の魅力発信フェア」を高知大丸にて開催した。 本イベントは、地域事業者の販路拡大を支援するため、高知銀行および地域商社こうちと共同で3月29日から4月4日まで開催し、高知県内の食品関連企業12社が出席した。 開催に係る会場賃借料と開催周知のためのチラシ制作費を支援。																															
②	小学生に対する動画制作支援活動をサポート	実施日 6/21 7/19 8/21	事業費 153,500円																												
小学生を対象に、地域の魅力を掘り起こして情報発信するための動画制作支援を通じて、思考力や効果的な伝え方を習得してもらうことを目的とした「将来の動画クリエイター発掘プロジェクト」の開催を支援した。 この取り組みは、高知銀行と高知工科大学が連携し、四万十町立影野小学校の生徒を対象に数年前から開催しており、本年は、地域商社こうちも参画して6月から8月にかけ3回にわたって開催しており、当財団も本事業に協力し、交通費や通信環境構築に係るWi-Fiレンタル費用等を支援。																															
③	四万十川の河川環境再生に向けた報告会の開催を支援	実施日 8/4～5	事業費 798,340円																												
かねてより実施されている四万十川流域の環境再生に向けた科学的調査に協力しているが、このたび、同調査に基づく経過を広く一般の方にも説明する「四万十川シンポジウム2023」が8月4日に四万十市で、8月5日に四万十町で開催された。開催の周知に係る広告費や会場費等を支援した。																															
④	「『食の魅力』発見商談会2023」への出展支援	開催日 6/29	事業費 600,000円																												
「『食の魅力』発見商談会2023」への出展事業者に対する助成金応募要領をホームページで公開して公募。同商談会は2023年6月20日に東京都立産業貿易センターで開催され、高知県内から応募のあった下記の5事業者が出展。 助成金は、過去にこの商談会への参加実績がなく初参加の事業者には1社あたり15万円、過去にこの商談会への参加実績のある事業者には1社あたり10万円とし、総額60万円の助成金を贈呈。																															
<table><tr><td>出展事業者</td><td>住所</td><td>初参加企業</td><td>助成金額</td></tr><tr><td>(株)たけまさ商店</td><td>土佐清水市中浜236</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>(農)デュロックファーム加工直販所</td><td>高岡郡四万十町東大奈路331-151</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>(株)地域商社こうち</td><td>高知市堺町2-24</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>(株)堀</td><td>高知市春野町東諸木1445</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>(株)末広</td><td>土佐郡土佐町田井1353-2</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td colspan="3">合計 5先</td><td>60万円</td></tr></table>				出展事業者	住所	初参加企業	助成金額	(株)たけまさ商店	土佐清水市中浜236		10万円	(農)デュロックファーム加工直販所	高岡郡四万十町東大奈路331-151	○	15万円	(株)地域商社こうち	高知市堺町2-24	○	15万円	(株)堀	高知市春野町東諸木1445		10万円	(株)末広	土佐郡土佐町田井1353-2		10万円	合計 5先			60万円
出展事業者	住所	初参加企業	助成金額																												
(株)たけまさ商店	土佐清水市中浜236		10万円																												
(農)デュロックファーム加工直販所	高岡郡四万十町東大奈路331-151	○	15万円																												
(株)地域商社こうち	高知市堺町2-24	○	15万円																												
(株)堀	高知市春野町東諸木1445		10万円																												
(株)末広	土佐郡土佐町田井1353-2		10万円																												
合計 5先			60万円																												
⑤	こどもサッカー教室	開催日 11/18、11/25	事業費 610,810円																												
地域のこどもたちを対象に、競技の普及やジュニアの育成を通じて地域のスポーツ振興に貢献していくことを目的とした「こどもサッカー教室」を、高知銀行ならびに高知大学と共同で高知市および南国市の2会場で開催。 年齢やサッカー経験の有無により数チームに別れて高知大学サッカー部員が指導し、高知銀行の行員がサポートした。幼稚園児・保育園児から小学校高学年までのこどもたち合計180名にご参加いただいた。 (春野教室：開催日11月18日、参加者91名 南国教室：開催日11月25日、参加者89名)																															

⑥	県内外の高校生を対象とした研修「第2回 高校生が森・里・海を考えるサミット」を開催	開催日 11/18～19	事業費 1,530,324円						
地域の一次産業である農林水産業の課題や付加価値向上等について、現場の声を聞きながら気づきや新たなアイデアを得ることを目的とした研修を四万十町で開催し、高知県内の高知海洋高校、嶺北高校、および京都府立北桑田高校の3校から11名の高校生にご参加いただいた。 研修初日は文本酒造株式会社で酒蔵を視察後、株式会社十和おかみさん市や株式会社四万十ドラマの社長らの講演を聴講。翌日は、「四万十町を四万十倍楽しむ方法」と題してワークショップが行われ、高校生の目線による自由で個性豊かなアイデアが飛び交った。今回のサミットをきっかけに、地方自治体や地域事業者とも協働し、地域に好循環を生み出すための取り組みを醸成していく予定。									
⑦	シーズ発表会	開催日 11/30	事業費 80,300円						
地元企業のニーズと高知高専が保有する研究技術との連携を図ることで、産業の振興と地域の発展に貢献することを目的としたシーズ発表会を、高知銀行および高知工業高等専門学校と共同で11月30日に開催し、県内企業など19社から32名の方にご参加いただいた。当日発表された研究テーマは以下のとおり。 ・ドローン搭載型マルチスペクトラルカメラによる河川の流速と濁りの計測技術 ・高知県で排出された廃棄物を用いた建設材料づくりの取組 ・高知県の木造住宅の耐震性と、建物による強振動観測システムに用いるIoT装置（加速度センサー）について									
⑧	高知フェアの開催支援	開催日 11/22～28	事業費 1,100,000円						
高知県産品のPRおよび高知県内事業者の販路拡大支援を通じて地域経済の活性化に貢献することを目的として、11月22日から28日にかけてマルイ北千住店（東京都足立区）で実施された高知フェアの開催を支援。 本イベントは一般財団法人高知県地産外商公社の協力のもと、高知県内の19事業者が出展した。									
⑨	文化、芸術活動の支援	実施日 12/17	事業費 2,736,250円						
文化、芸術活動を支援する取り組みのひとつとして、高知県内の中高生を対象に、県内で活躍するクリエイターを講師に招いたデザインワークショップを高知銀行と共同で12月17日に開催した。当日は、タケムラナオヤ氏ほか5名の講師が、デザイナーの仕事紹介やデザインに関する講義とオリジナルロゴアイコンを作るワークショップを実施し、生徒39名と学校関係者ら合計44名の方にご参加いただいた。									
⑩	産学連携支援に係る助成事業	実施日 3/28	事業費 300,000円						
産学連携による共同研究やベンチャー企業の育成支援等を通じて、地域経済の振興と地域社会の発展に貢献することを目的に、高知県内の大学等が保有する特許や研究技術等を活用して事業を展開または創業する事業者の公募を行い、選考のうえ応募のあった下記企業に対し30万円の助成金を贈呈した。									
<table><tr><td>企業名</td><td>株式会社PlastiFarm 代表取締役 芦内 誠</td></tr><tr><td>住 所</td><td>高知県南国市物部乙200番地</td></tr><tr><td>業 種</td><td>機能性素材PGAICの開発・製造・販売</td></tr></table>				企業名	株式会社PlastiFarm 代表取締役 芦内 誠	住 所	高知県南国市物部乙200番地	業 種	機能性素材PGAICの開発・製造・販売
企業名	株式会社PlastiFarm 代表取締役 芦内 誠								
住 所	高知県南国市物部乙200番地								
業 種	機能性素材PGAICの開発・製造・販売								
⑪	高知県内事業者の商談会への出展支援	実施日 3/28	事業費 750,000円						
高知県内事業者の各種商談会への出展支援を行うことを目的に、高知県産業振興計画に掲げる地産外商戦略の一環として、同商談会への出展支援を主導している一般財団法人高知県地産外商公社に対し75万円を支援。									

⑫	学術、科学技術の振興に取り組む方に対する助成事業	実施日 3/28	事業費 800,000円
令和5年度の実施事業として、県内の高等教育機関等に在籍し学術および科学技術の振興に取り組む方を対象に、地域経済の振興と地域社会の発展につながるような研究課題等を公募し、応募いただいた研究概要について選考の結果、下記4名の方に一人あたり20万円、総額80万円の助成金を贈呈した。			
助成対象者		研究内容	
高知大学 准教授 村松 久司氏		ビールやワインの醸造に適した高知県産野生酵母の開発	
高知工科大学 助教 村井 亮介氏		高知県内の歴史資料のアーカイブとWEB-GISによる可視化を通じて研究データの社会還元と資料継承に貢献	
高知高専 教授 秦 隆志氏		ファインバブルを活用した海洋中からのマイクロプラスチック回収技術に関する研究	
高知高専 准教授 池田 雄一氏		2024年能登半島地震の木造住宅の被害調査をふまえた高知県の木造家屋の耐震性を考察	
上記1の実施事業に係る支払手数料（振込手数料）			20,280円

2	経済・産業動向や地域市場の調査及びその情報の提供	-
	該当なし	-

3	中小企業の経営改善に資する指導・教育・情報の提供、並びに企業診断			事業費小計 133,980円
①	雇用・労働分野関係助成セミナー		開催日 7/26	事業費 133,100円
高知労働局と共同で、雇用の安定や職場環境の改善、仕事と家庭の両立支援などについて解説のほか、各種支援制度を紹介する「雇用・労働分野関係助成セミナー」を7月26日に高知銀行本店で開催。テーマは「高知労働局の支援制度について」「働き方改革関連法のポイントについて」などで、地元の中 小企業者など19社から22名の方にご参加いただいた。開催の周知に係るチラシ制作費を支援。				
上記3の実施事業に係る支払手数料（振込手数料）				880円

4	公益的な団体等（地方自治体ならびに大学法人等）への寄付	事業費小計 2,500,000円	
	国立大学法人 高知大学に寄付金を贈呈	実施日 7/25	事業費 2,500,000円
高知県の食品産業の中核を担う専門人材及び高知県の食料産業の拡充に資する基礎人材を育成することを目的として、高知大学が運営している「土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業」を支援するため、高知大学に対し寄付金250万円を贈呈した。			

令和5年度 実施事業費合計			12,474,144円
---------------	--	--	-------------

2. 令和5年度事業計画に基づく実施事業の状況

(単位：円)

令和5年度 事業計画	予算額	実績	差額
継続事業1 (注1)	11,320,000	9,840,164	△ 1,479,836
継続事業2 (注2)	-	-	-
継続事業3 (注3)	500,000	133,980	△ 366,020
特定寄付 (注4)	2,500,000	2,500,000	-
合 計	14,320,000	12,474,144	△ 1,845,856

- (注) 1. 地域社会の振興や地域経済の活性化につながるような取組みを実施している団体等に対する助成や支援、情報の提供等を通じて、地域の発展に貢献することを目的とする事業
2. 経済・産業動向や地域市場の調査及びその情報の提供
3. 中小企業の経営改善に資する指導、教育、情報の提供、並びに企業診断
4. 公益的な団体等（地方自治体ならびに大学法人等）への寄付

3. 公益目的支出計画の実施状況

(単位：円)

公益目的収支差額	計 画	実 績	差 額
2011年度（平成23年度）	8,800,000	4,397,715	△ 4,402,285
2012年度（平成24年度）	13,130,000	2,519,725	△ 10,610,275
	21,930,000	6,917,440	△ 15,012,560
2013年度（平成25年度）	8,810,000	12,155,519	3,345,519
	30,740,000	19,072,959	△ 11,667,041
2014年度（平成26年度）	8,810,000	14,573,677	5,763,677
	39,550,000	33,646,636	△ 5,903,364
2015年度（平成27年度）	8,810,000	8,625,990	△ 184,010
	48,360,000	42,272,626	△ 6,087,374
2016年度（平成28年度）	8,810,000	7,665,377	△ 1,144,623
	57,170,000	49,938,003	△ 7,231,997
2017年度（平成29年度）	8,810,000	10,912,332	2,102,332
	65,980,000	60,850,335	△ 5,129,665
2018年度（平成30年度）	8,810,000	11,490,123	2,680,123
	74,790,000	72,340,458	△ 2,449,542
2019年度（令和元年度）	8,810,000	7,558,480	△ 1,251,520
	83,600,000	79,898,938	△ 3,701,062
2020年度（令和2年度）	8,810,000	4,682,600	△ 4,127,400
	92,410,000	84,581,538	△ 7,828,462
2021年度（令和3年度）	8,810,000	5,225,389	△ 3,584,611
	101,220,000	89,806,927	△ 11,413,073
2022年度（令和4年度）	8,810,000	11,798,262	2,988,262
	110,030,000	101,605,189	△ 8,424,811
2023年度（令和5年度）	8,810,000	12,474,144	3,664,144
	118,840,000	114,079,333	△ 4,760,667

- ※ 2012年度（平成24年度）以降の各数値は上段が単年度、下段が年度累計額
※ 公益目的支出計画における「公益目的支出の額」の年間予算額は881万円

貸 借 対 照 表

令和 6年3月31日現在

科 目	令和5年度末	令和4年度末	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
（普通預金）	5,438,874	4,072,441	1,366,433
流動資産合計	5,438,874	4,072,441	1,366,433
2. 固定資産			
(1)基本財産			
（定期預金）	229,000,000	243,000,000	△ 14,000,000
（その他）	0	0	0
基本財産合計	229,000,000	243,000,000	△ 14,000,000
(2)特定資産	0	0	0
(3)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	229,000,000	243,000,000	△ 14,000,000
資産合計	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
2. 一般正味財産	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567
（うち基本財産への充当額）	229,000,000	243,000,000	△ 14,000,000
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
正味財産合計	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567
負債および正味財産合計	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567

正味財産増減計算書

令和5年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	4,116	4,201	△ 85
定期預金利息	4,116	4,201	△ 85
その他	0	0	0
② 雑収入	82	103	△ 21
普通預金利息	82	103	△ 21
その他	0	0	0
③ 受取補助金等	0	0	0
④ その他(受取寄付金)	0	0	0
経常収益計	4,198	4,304	△ 106
(2) 経常費用			
① 事業費	12,474,144	11,798,262	675,882
支払助成金	1,700,000	1,150,000	550,000
支払寄付金	2,500,000	0	2,500,000
印刷製本費	0	0	0
支払手数料	21,160	18,850	2,310
その他	8,252,984	10,629,412	△ 2,376,428
② 管理費	103,621	103,621	0
会議費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
図書新聞費			0
雑費	102,411	102,411	0
支払手数料	1,210	1,210	0
経常費用計	12,577,765	11,901,883	675,882
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 12,573,567	△ 11,897,579	△ 675,988
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 12,573,567	△ 11,897,579	△ 675,988
法人税、住民税及び事業税	60,000	60,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 12,633,567	△ 11,957,579	△ 675,988
一般正味財産期首残高	247,072,441	259,030,020	△ 11,957,579
一般正味財産期末残高	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567

正味財産増減計算書内訳表

令和5年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	実施事業等会計					法人会計	合計
	継続事業 1	継続事業 2	継続事業 3	特定寄附 1	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	4,116	4,116
定期預金利息						4,116	4,116
その他							0
② 雑収入	0	0	0	0	0	82	82
普通預金利息						82	82
その他							0
③ 受取補助金等	0	0	0	0	0		0
④ その他(受取寄付金)	0	0	0	0	0		0
経常収益計	0	0	0	0	0	4,198	4,198
(2) 経常費用					0		0
① 事業費	9,840,164	0	133,980	2,500,000	12,474,144	0	12,474,144
支払助成金	1,700,000				1,700,000	0	1,700,000
支払寄付金				2,500,000	2,500,000	0	2,500,000
印刷製本費					0	0	0
支払手数料	20,280		880		21,160	0	21,160
会議費他	8,119,884		133,100		8,252,984	0	8,252,984
② 管理費	0	0	0	0	0	103,621	103,621
会議費					0		0
消耗品費					0		0
租税公課					0		0
図書新聞費					0		0
雑費					0	102,411	102,411
印刷文具費					0		0
支払手数料					0	1,210	1,210
経常費用計	9,840,164	0	133,980	2,500,000	12,474,144	103,621	12,577,765
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,840,164	0	△ 133,980	△ 2,500,000	△ 12,474,144	△ 99,423	△ 12,573,567
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
① 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,840,164	0	△ 133,980	△ 2,500,000	△ 12,474,144	△ 99,423	△ 12,573,567
法人税、住民税及び事業税						60,000	60,000
当期一般正味財産増減額	△ 9,840,164	0	△ 133,980	△ 2,500,000	△ 12,474,144	△ 159,423	△ 12,633,567
一般正味財産期首残高						247,072,441	247,072,441
一般正味財産期末残高							234,438,874
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高					0	0	0
III 正味財産期末残高							234,438,874

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当事項はありません。
2. 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
3. 会計方針の変更
該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当事業年度末残高
基本財産				
定期預金	243,000,000	0	14,000,000	229,000,000
その他	0	0	0	0
小 計	243,000,000	0	14,000,000	229,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	－	－	－	－
その他	－	－	－	－
小 計	－	－	－	－
合 計	243,000,000	0	14,000,000	229,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	当事業年度末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
定期預金	229,000,000	－	－	－
国 債	－	－	－	－
小 計	229,000,000	－	－	－
特定資産				
退職給付資産	－	－	－	－
その他	－	－	－	－
小 計	－	－	－	－
合 計	229,000,000	－	－	－

6. 担保に供している資産
担保に供している資産はありません。
7. 保証債務等の偶発債務
該当事項はありません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項はありません。
9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当事項はありません。
10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当事項はありません。
11. 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。
12. 重要な後発事象
該当事項はありません。
13. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味
財産増減の状況を明らかにするために必要な事項
該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載しております。
2. 引当金の明細
該当事項はありません。

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	当事業年度末残高	使用目的等
I 資産の部			
1. 流動資産			
(普通預金)	高知銀行 本店	5,438,874	事業費および管理費に使用
流動資産合計		5,438,874	
2. 固定資産			
(1)基本財産			
(定期預金)	高知銀行 本店	229,000,000	事業費および管理費に使用 (余剰資金の運用)
基本財産合計		229,000,000	
(2)特定資産		0	
(3)その他固定資産		0	
固定資産合計		229,000,000	
資産合計		234,438,874	
II 負債の部			
1. 流動負債		0	
2. 固定負債		0	
負債合計		0	
正味財産		234,438,874	

収支計算書

令和5年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入	3,800	4,116	316
定期預金利息	3,800	4,116	316
②雑収入	100	82	△ 18
普通預金利息	100	82	△ 18
③補助金等収入	0	0	0
④その他	0	0	0
事業活動収入計	3,900	4,198	298
2. 事業活動支出			0
①事業費支出	14,320,000	12,474,144	△ 1,845,856
支払助成金	2,300,000	1,700,000	△ 600,000
印刷製本費	0	0	0
諸謝金	0		
会議費	9,500,000	8,252,984	△ 1,247,016
支払寄付金	2,500,000	2,500,000	0
支払手数料	20,000	21,160	1,160
②管理費支出	120,000	103,621	△ 16,379
雑費	100,000	102,411	2,411
支払手数料	20,000	1,210	△ 18,790
消耗品費	0	0	0
事業活動支出計	14,440,000	12,577,765	△ 1,862,235
法人税、住民税及び事業税	60,000	60,000	0
事業活動収支差額	△ 14,496,100	△ 12,633,567	1,862,533
II 投資活動収支の部			0
1. 投資活動収入			0
①投資有価証券売却収入	0	0	0
②基本財産取崩収入	14,000,000	14,000,000	0
投資活動収入計	14,000,000	14,000,000	0
2. 投資活動支出			0
①投資有価証券取得支出	0	0	0
②その他	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	14,000,000	14,000,000	0
III 財務活動収支の部			0
1. 財務活動収入			0
①借入金収入	0	0	0
2. 財務活動支出			0
①借入金返済支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	△ 496,100	1,366,433	1,862,533
前期繰越収支差額	4,072,441	4,072,441	0
次期繰越収支差額	3,576,341	5,438,874	1,862,533

注記事項

1. 借入金限度額 0円
2. 債務負担額 0円

監 査 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 5 日

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

理事長 森下 勝彦 殿

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

監事 松田 裕邦

私は、一般財団法人高銀地域経済振興財団の 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの財務諸表、すなわち、令和 5 年度の貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書（以下、「財務諸表等」という。）について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、わが国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表は、わが国において一般的に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、一般財団法人高銀地域経済振興財団の 2024 年 3 月 31 日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（2005 年 3 月 23 日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、一般財団法人高銀地域経済振興財団の令和 5 年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

一般財団法人高銀地域経済振興財団と私との間には、特段の利害関係はない。

以 上